

ALTERNATIVE KYOTO
想像力という

資本

Imagination
as a form of
capital

2021 9.24 fri - 11.7 sun

alternative-kyoto.jp



Artists

SIDE CORE

石毛 健太
田中 良佑
鷺尾 怜
BIEN

ヤノベケンジ

池田 亮司

ANOTHERFARM

三谷 正
山中suplex
ヒスロム
荒木 悠
亀川 果野
黒木 結
小山 涉

山田 春江
羊 喘 兎
石川 竜一
佐々木 香輔
藤生 恭平
宮本 一行
島袋 道浩

京都府域展開アートのエキサイバル もうひとつの京都

Ryoji Ikeda, *data-core 1* © Ryoji Ikeda Studio 2020 ALTERNATIVE KYOTO 2020 Artspace of the Light

2021年9月24日（金）-11月7日（日）
京丹後市／宮津市／与謝野町／福知山市／南丹市／八幡市

※会期や時間等は予告なく変更になる場合がございます。※会期、時間、休館日、内容等、詳細につきましては、ホームページを参考にご覧ください。

問い合わせ先 京都府文化スポーツ部文化芸術課
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷7内町
電話番号 075-414-4287 E-MAIL bungei@pref.kyoto.lg.jp

主催 京都府 / 「海の京都」天橋立地区協議会 /
京都・R-e-Search実行委員会 / 京都文化カレッジ実行委員会 /
福知山イノ未来と実行委員会

  
令和3年度文化資源活用推進事業

想像力という〈資本〉

Imagination as a form of capital

京都府では、「海の京都(府北部)」「森の京都(府中部)」「お茶の京都(府南部)」エリアの歴史や風土、有形文化財や名勝、景観、豊かな自然や生活文化等を題材としたアートプロジェクトを展開してきました。今年度は、想像力を持つアートが新たな資本として、来るべき社会を変えて行く可能性をテーマにアートフェスティバルを開催します。地域文化と先端技術を組み合わせたデジタルアートによる空間演出や、地域文化資源発信型のアーティスト・イン・レジデンスを活用した現代アート作品展示によって、地域の文化資源の魅力を引き出し、国内外へ発信、観光インバウンドの拡充と地域経済の活性化につながる取組として実施します。

This year, Kyoto Prefecture will organize an art festival with the theme being the possibility that imaginative art holds to change the coming society as a new form of capital. By creating a space with digital art that combines local culture with cutting-edge technology, and by displaying contemporary art works utilizing the artist-in-residence who disseminate local cultural resources, we will bring out the charm of local cultural resources to be promoted in Japan and overseas. We will carry out this initiative that will aim to lead to an expansion of inbound tourism and the subsequent revitalization of the local economy.



Kyoto Prefecture MAP

in 京丹後

会期 | DATE

9月24日(金)–11月7日(日)

※金・土・日・祝のみ、11.4(木)は臨時公開

会場 | VENUE

京丹後市内

参加アーティスト | ARTISTS

SIDE CORE/石毛健太/

田中良佑/鷺尾怜/BIEN

3年目を迎える京丹後では、「風景泥棒3-Landscape Rippers 3-」を開催。実際に何かを盗むのではなく、アートを通じて「風景の見え方を変化させてしまう」という意味での「風景泥棒」。実際に京丹後の多様な風土を巡りながら、アーティストそれぞれが京丹後で盗んだ風景を鑑賞する構成にて展開します。

<https://alternative-kyoto.jp/exhibition/kyotango/>

in 宮津 天橋立

会期 | DATE

9月24日(金)–11月7日(日)

※砂浜ライトアップは先行開催、7.10(土)–9.30(木)

会場 | VENUE

天橋立公園内/天橋立公園内小天橋広場/

元伊勢籠神社/丹後国分寺跡

参加アーティスト | ARTISTS

平井真美子/長町志穂/原摩利彦/

白木良/ヤノベケンジ/池田亮司

有形文化財や名勝、景観、豊かな自然等を題材としたデジタルアートの世界を体験できる舞台を日本三景の一つ天橋立エリアにて実施。「天(アマ)への架け橋」をテーマとして、光や映像、サウンドを用いたデジタルアートによる幻想的な世界に演出します。

<https://alternative-kyoto.jp/exhibition/miyazu-amanohashidate/>

in 与謝野

会期 | DATE

9月24日(金)–11月7日(日)

※金・土・日・祝のみ、11.4(木)は臨時公開

会場 | VENUE

与謝野町内(旧加悦町役場庁舎)

参加アーティスト | ARTISTS

ANOTHER FARM

古来より織物業が営まれ、高級絹織物の丹後ちりめんが地域を支え発展させ、今もなお、機織りの音は途絶えることがない与謝野町。その与謝野にて、アーティスト、尾崎ヒロミ(スブツニ子!)と串野真也とのコラボレーションから生まれたユニットANOTHER FARMが伝統的な技術と最新のテクノロジーを駆使した実験的な作品を発表します。

<https://alternative-kyoto.jp/exhibition/yosano/>

in 福知山

会期 | DATE

10月1日(金)–11月7日(日)

※金・土・日・祝のみ、11.4(木)は臨時公開

会場 | VENUE

福知山城公園/旧銀鈴ビル

参加アーティスト | ARTISTS

三谷正/山中suplex/

ヒスロム(特別出展・詳細は追ってHPにてお知らせ)

城下町として栄え、山陰、北近畿などへの交通の要所である福知山では、多様なアーティストによる「光」をテーマとした展覧会の実施や、地域の歴史や風土等を題材としたメディアアート作品を展示。創作活動を通じた地域とアーティストとの交流から、場所の文化資本に働きかける新たな機会の創出を図ります。

<https://alternative-kyoto.jp/exhibition/fukuchiyama/>

in 南丹

会期 | DATE

10月1日(金)–11月7日(日)

※金・土・日・祝のみ、11.4(木)は臨時公開

会場 | VENUE

南丹市内

参加アーティスト | ARTISTS

荒木悠/亀川果野/黒木結/

小山涉/山田春江/羊喘兒

昨年度に行った、「京都:Re-Search in 南丹」でのリサーチをもとに、地域の新しいアートドキュメントを作成する展覧会を実施します。参加アーティストは、昨年度講師として招き、南丹で共に滞在した荒木悠を含めた6組のアーティストたちによって展開。「まち(地域活動)」を引き入れ、「地域の新たな価値を見出す場やコミュニティ」を生み出す展開にしていきます。

<https://alternative-kyoto.jp/exhibition/nantan/>

in 八幡

会期 | DATE

10月1日(金)–11月7日(日)

会場 | VENUE

石清水八幡宮(会期中終日展示)/

松花堂庭園・美術館(月曜休館)

参加アーティスト | ARTISTS

石川竜一/佐々木香輔/藤生恭平/

宮本一行/鳥袋道浩

昨年度に行った、「京都:Re-Search in 八幡」でのリサーチをもとに、地域の新しいアートドキュメントを作成する展覧会を実施します。参加アーティストは、昨年度講師として招き、八幡を共に滞在した石川竜一、鳥袋道浩を含めた5組のアーティストたちによって、その“場所”に添い、地域性や歴史性をより鮮明にし、深めていく作品を発表します。

<https://alternative-kyoto.jp/exhibition/yawata/>